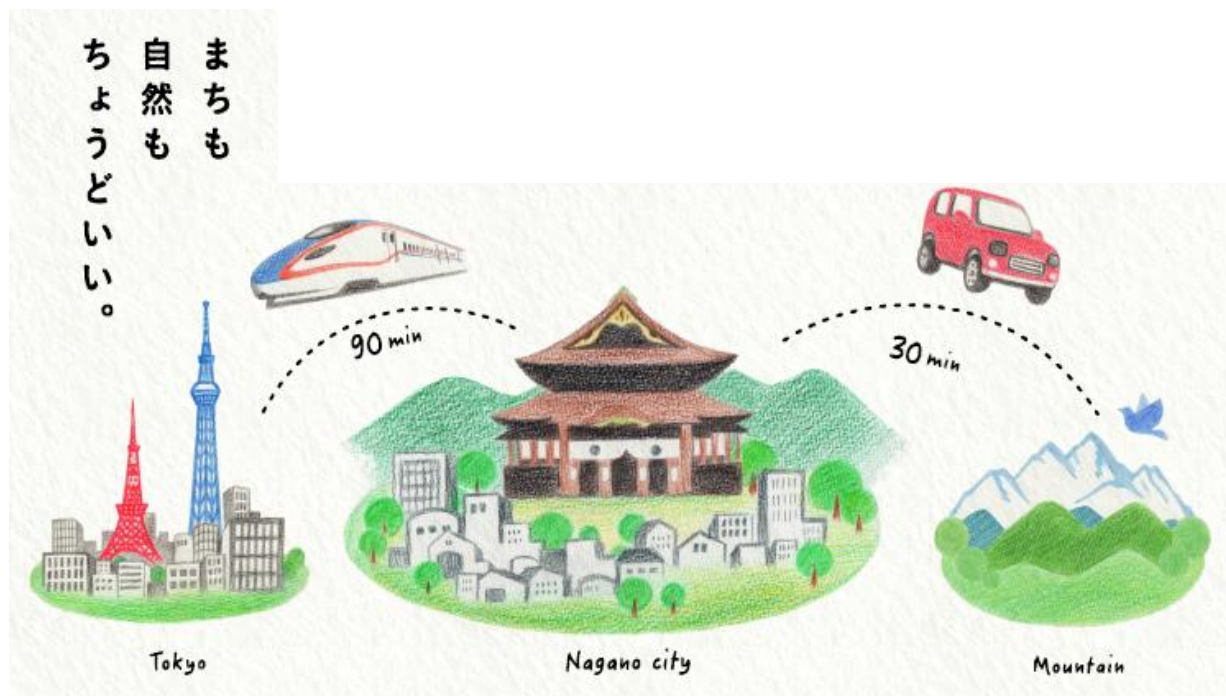
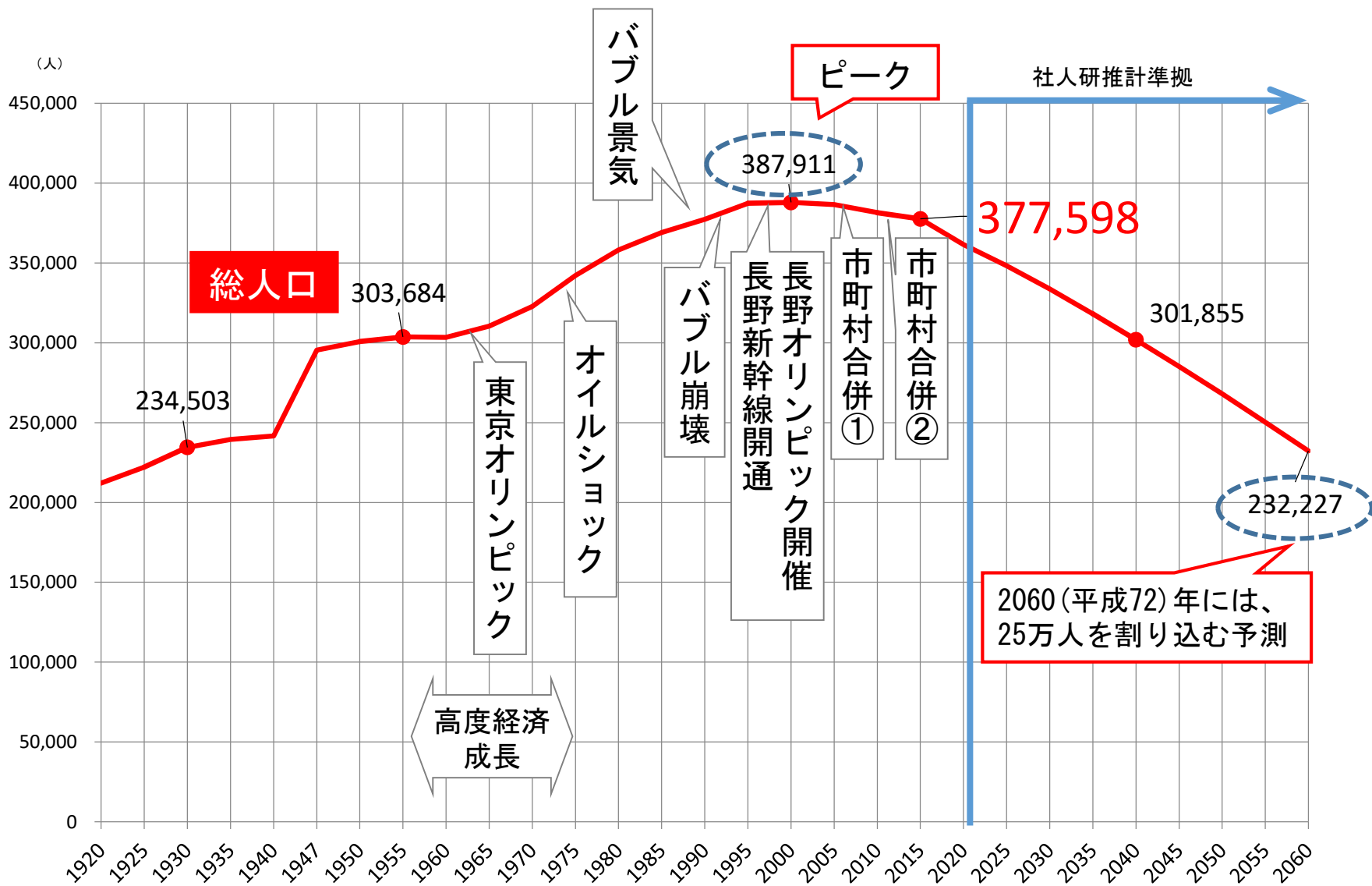


長野市の人口動態と 社会増に向けた取組



長野市企画政策部人口増推進課

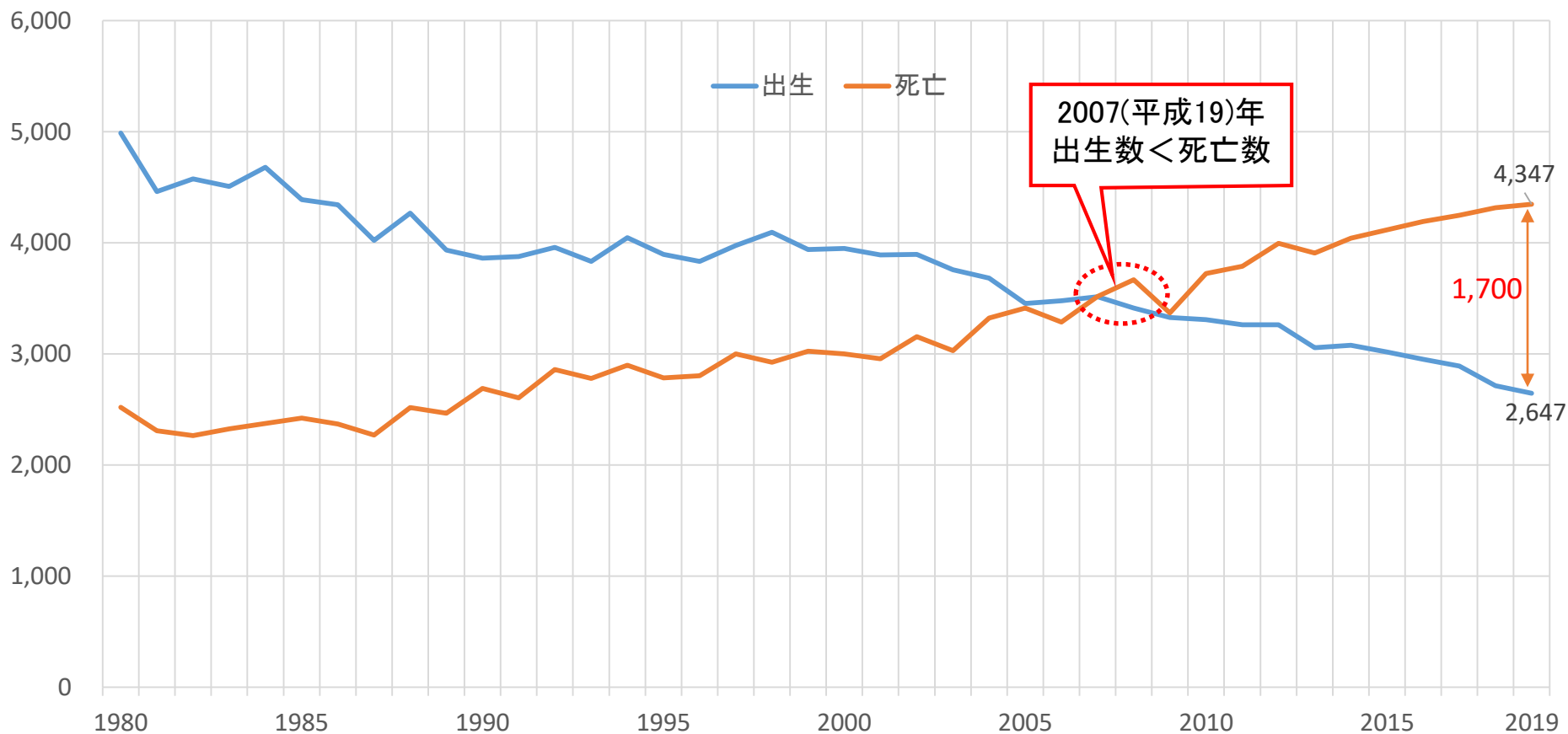
長野市の総人口の推移と将来推計



自然増減

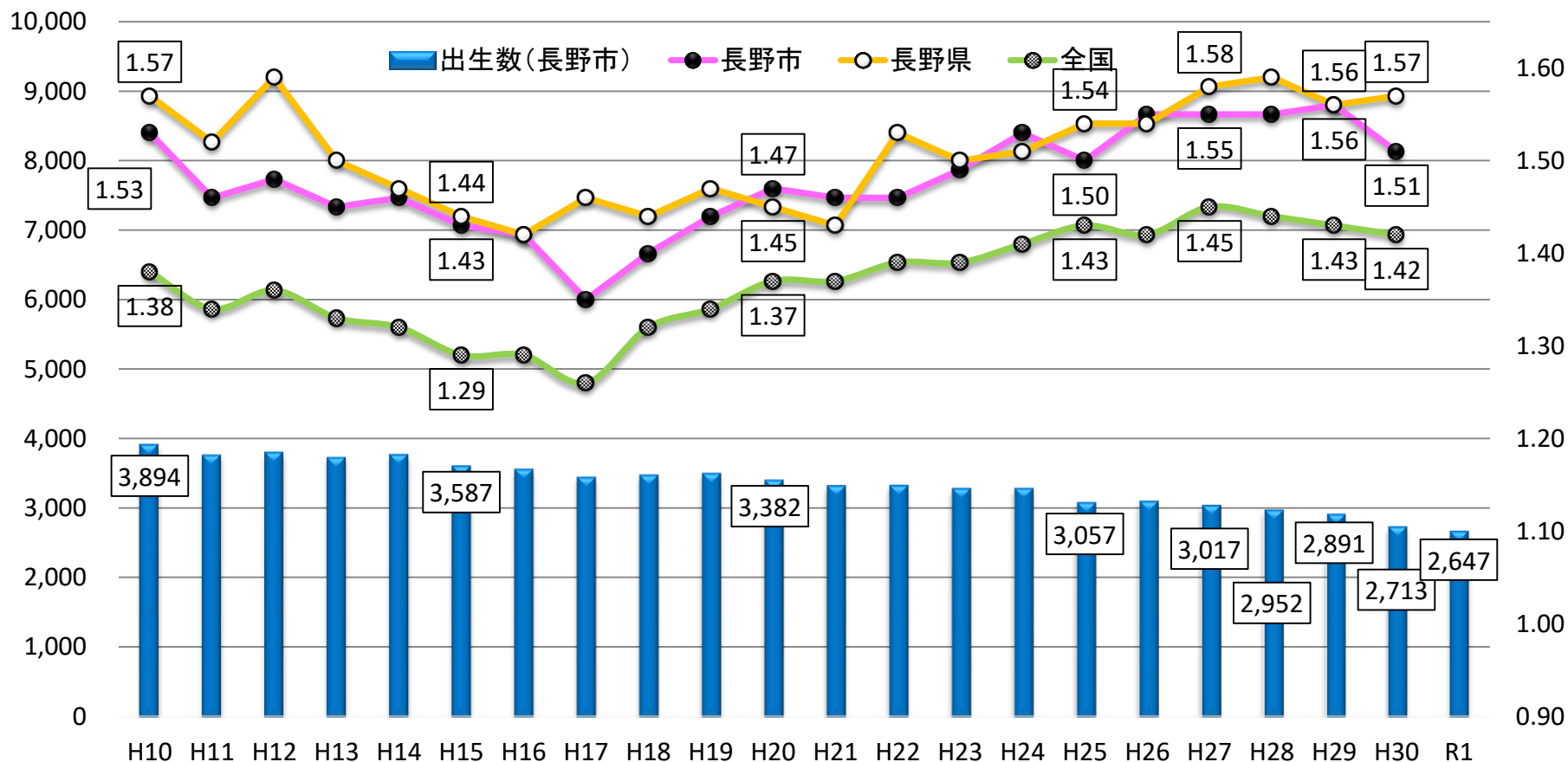
(1) 出生・死亡の推移

- 出生数は、2002(平成14)年までは横ばいで推移しましたが、2003(平成15)年以降、緩やかに減少し、2007(平成19)年には、死亡数が出生数を上回る状況となりました。
- 死亡数は、2000(平成12)年にかけて、横ばいで推移したものの、その後、増加傾向となり、2011(平成23)年以降は、死亡数が出生数を大幅に上回る状況となっています(R1:出生数-死亡数=1,700)



(2) 合計特殊出生率と出生数の推移

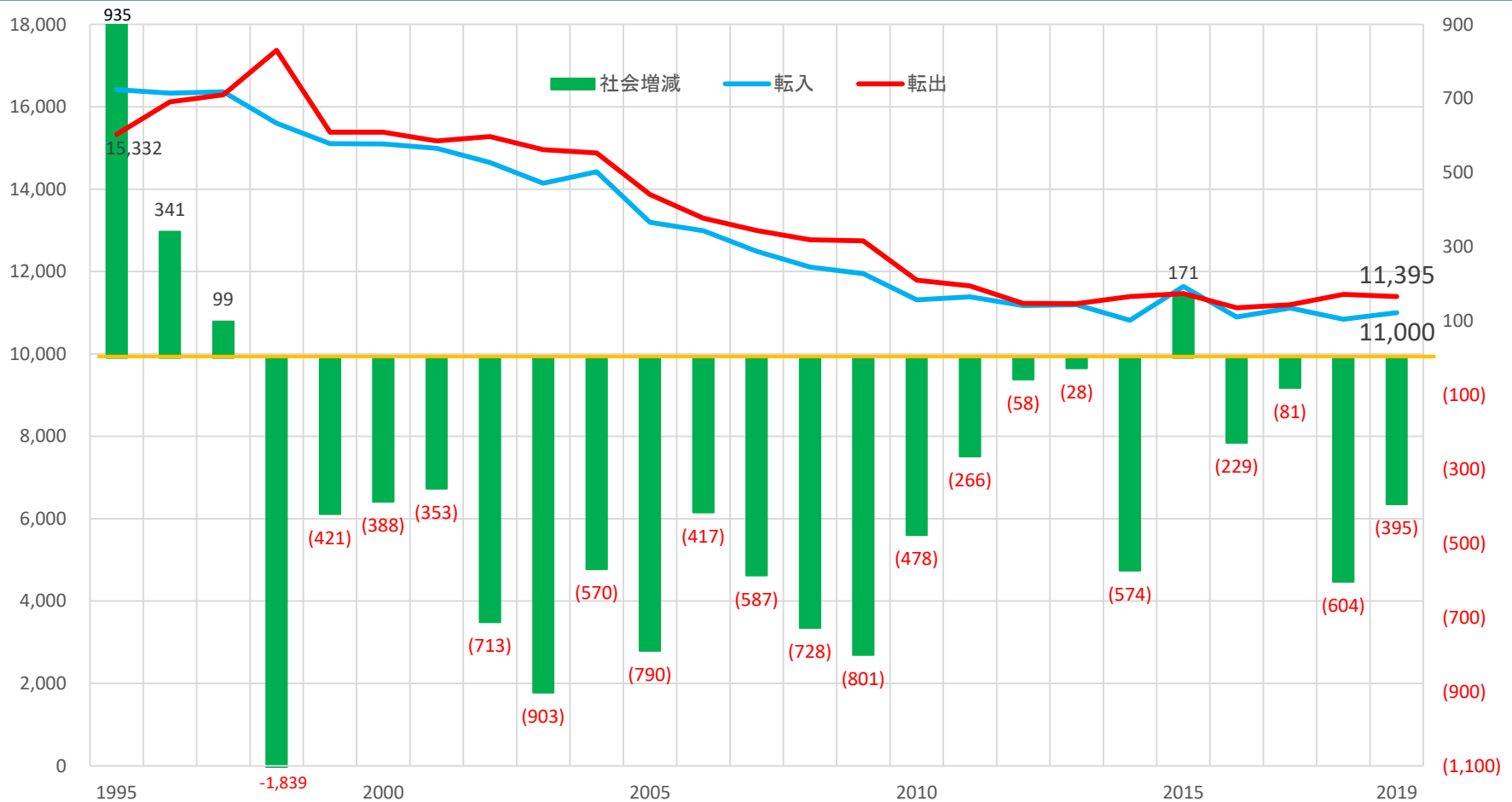
- 合計特殊出生率をみると、2005(平成17)年には1.35まで低下し、その後、2018(平成29)年には1.56まで回復しています。
- 出生数をみると、2019(令和元)年の出生数は2,647人と、1975(昭和50)年の出生数(5,750人)の46.0%となっています。



出典：県・全国 人口動態統計(厚生労働省)、市 (企画課)

(1) 転入・転出先の状況① 【2019(令和元年)年】

- 平成10(1998)年以降、平成27(2015)年を除いて、転出が転入を上回る社会減が続いています。
- H27(2015)年の転入超過は東京から大手企業の研究施設が移転するなどの影響と考えられます。直近の令和元年では転出超過395人となっています。



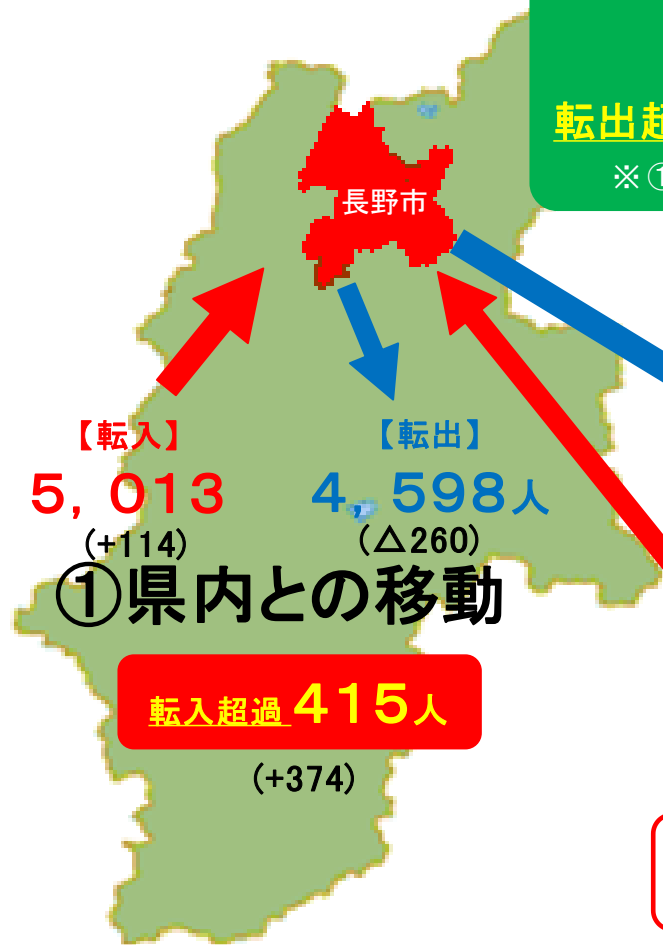
出典：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯に関する調査」、長野市「長野市の人口動態」、毎月人口異動報告

転入・転出先の状況 【2019(令和元)年】

- 移動元・先の状況をみると、県内では転入が転出を415人上回り、転入超過となっています。
- 県外に対しては、東京圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)以外の都道府県からは244人の転入超過となっているものの、東京圏とは1,054人の転出超過となっており、全体でみると395人の転出超過となっています。

社会増減
 転出超過 **395人** (+209)
 ※ ①(△810) + ②(415) = △395

※ カッコ内は対H30(2018)年



② 県外との移動

転出超過 **810人** (△165)
 〔内 東京圏 転出超過 **1,054人** (△250)
 内 その他県外 転入超過 **244人** (+85)〕

① 県内との移動

転入超過 **415人** (+374)

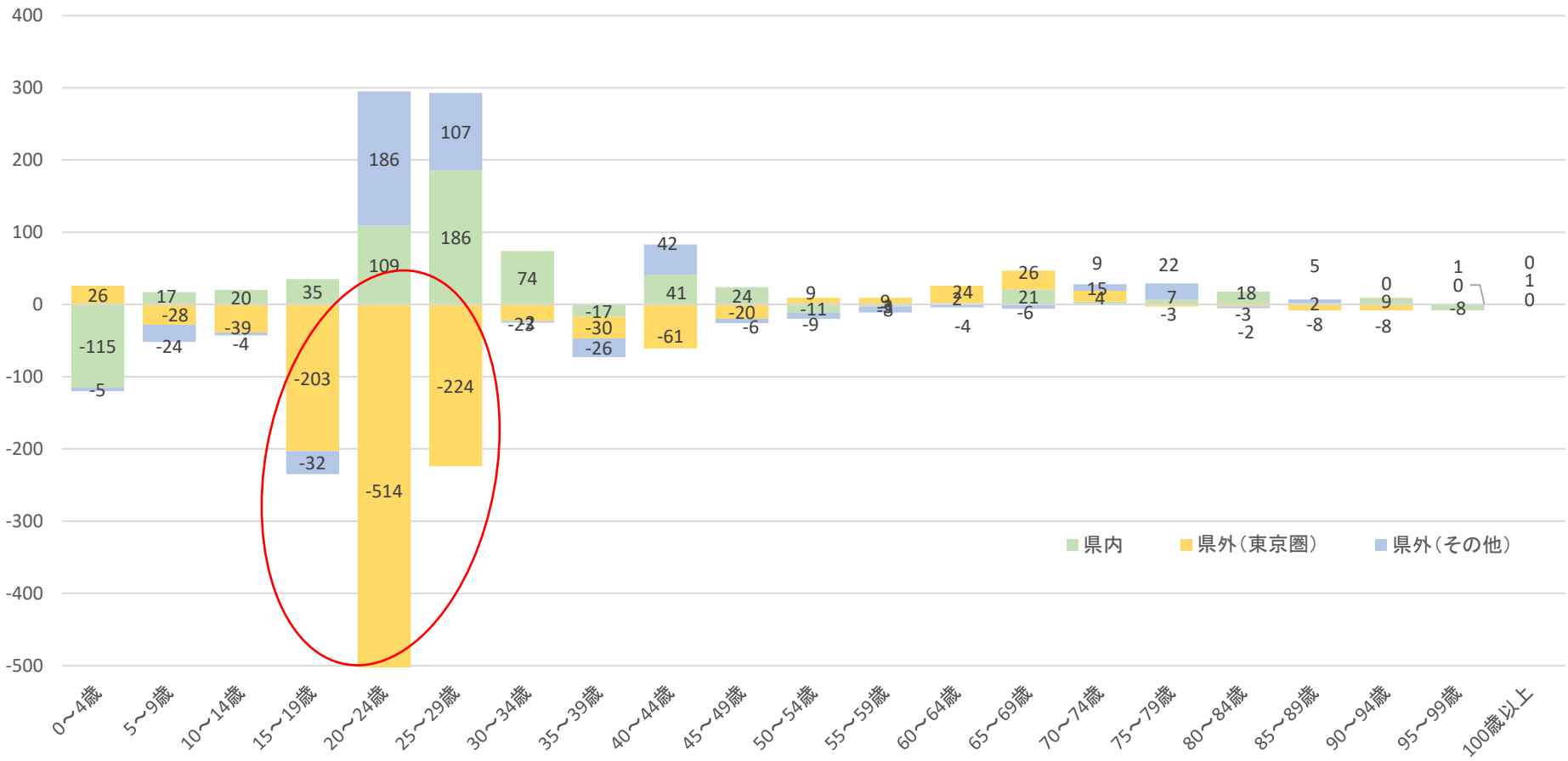
【転入】 **5,987人** (+41)
 〔内 東京圏 **2,468人** (+39)
 内 その他県外 **3,519人** (+80)〕

【転出】 **6,797人** (+206)
 〔内 東京圏 **3,522人** (△211)
 内 その他県外 **3,275人** (△5)〕

出典: 長野市住民基本台帳

5歳年齢区分別人口移動の状況 【2019(令和元年)年】

- 年齢別での移動元・先の状況を見ると、10代後半から20代後半にかけて、東京圏へ多くの人が転出して
いる状況です。
- 県内や東京圏以外の地域から人を引き寄せつつも、東京圏へ多くの若い世代を送り出し、その後も東京圏
から戻ってくる人が少ない状況です。



出典：長野市住民基本台帳

カムバック to なが の取組み

① **長野出身者と企業との職のマッチング**

県外に進学した若者の6割が帰ってこない現状の中で、企業情報、求人情報などを積極的に提供し、長野出身の若者と地元企業との職のマッチングを進める。

② **地域への愛着の醸成**

幼少期から進学等で県外へ出た後まで、本人はもちろんのこと親や家族も含め、さまざまな機会を通じ地域への魅力を伝え続けることで、長野への興味・関心の持続を図る。

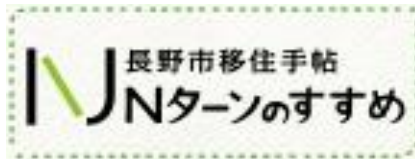


- ・ **ふるさと回帰の促進**
- ・ **長野地域の企業・職の魅力向上**] **を目指す**

地域全体で大きな波に!!

① 移住情報サイト Nターンのすすめ

長野市へ実際に移住された方の声や移住相談会の情報など移住に役立つ情報を発信中



② 就職情報サイト おしごとながの

長野地域内の企業情報や求人情報、インターンシップ情報などを多数掲載



③ 移住相談会

東京や大阪など大都市圏で、仕事や子育てなど、移住希望者のニーズに合ったテーマにより、個別相談を実施



④ ナガノのシゴト博

長野での就職を希望する学生向けに地元の企業約40社、社会人向けには約20社が東京に集結し、長野で働く魅力をPR

社会人向け R1/10/20 (日) 実施
新卒向け R2/ 2/ 22 (土) 実施予定



⑤ Uターン促進キャンペーン

長野市出身で今は県外に住む若い世代を対象に、長野で実現できるライフスタイルや働く場としての地域の企業を紹介し、Uターンに関心をもってもらうきっかけとなるよう、webや街頭でのキャンペーンを実施

⑥ インターンシップフェア

学生（大学・短大・専門学校など）の皆さんを対象に、長野で働くきっかけづくりとなるよう、長野地域のインターンシップ実施企業が、インターンシップの内容と共に、企業の魅力や特色を伝える合同説明会を長野市内で開催

⑦ 清泉女学院大学

企業×女子会

長野で暮らし、働くことの魅力について、現役大学生と市内で働く社会人とのトークセッションを実施



⑧ 未来ビュー長野

市内高校生を対象に「学び」と「仕事」のつながりや広がりを知ってもらい、地元企業の仕事の魅力を伝えることを目的として実施



⑨ 起業支援

県外から市内に移住（3年以上県外へ居住し、Uターンした場合も対象）して起業する50歳未満の方を対象に、起業の初期費用を助成。また、起業を基礎から学べるセミナー「実践起業塾」も開催

⑪ 長野市役所職員 社会人採用

県外在住の社会人経験者を対象に、採用試験を実施。第一次試験は、東京都内を会場に長野市地域の自治体と共同で実施

H30年度実績：110人受験、15人採用

⑫ 空き家改修等補助

長野市空き家バンク登録物件を対象に、リフォームや家財の片付け費用を補助

最大100万円を補助

（中学生以上のお子さんがある場合は、子ども1人につき10万円（最大30万円）を加算）

※ 令和元年度より、中山間地域以外にも対象範囲を拡大

⑩ 移住支援金・創業支援金

大都市圏から長野県内に移住し、長野県が選定した企業等への就業や地域課題の解決に向けた社会的事業の創業をする移住者に県と市町村が共同で交付金を支給

最大300万円を補助

（移住支援金（2人以上世帯）100万＋創業支援金200万）

⑬ 親向けセミナー

子供に長野へ帰ってきてもらうことを考えるきっかけ作りに、今どきの就活情報、地元の企業情報満載のセミナーを開催

R1/12/22（日）実施

